

[トップページ](#) > [分野別情報](#) > [器具・容器包装専門調査会](#) > 第3回器具・容器包装専門調査会生殖発生毒性等に関するワーキンググループ議事概要

分野別情報

第3回器具・容器包装専門調査会生殖発生毒性等に関するワーキンググループ議事概要

■第3回器具・容器包装専門調査会生殖発生毒性等に関するワーキンググループ■

日時:平成20年11月21日(金) 10:00 ~ 11:55

場所:食品安全委員会 大会議室

議事概要:

1)ビスフェノールA

・FDAにおけるビスフェノールAの評価状況について事務局より説明。

・ビスフェノールAの文献を整理する際に留意する項目についての確認を行った。また、今後の文献の整理方法について審議した。

・厚生労働省に追加依頼した補足資料に関する回答について事務局より説明。

*ビスフェノールAはプラスチックのポリカーボネートや食品缶詰の防蝕塗装剤のエポキシ樹脂の原料として用いられています。これらの樹脂にはビスフェノールAが微量に残留していることから、食品衛生法では、ポリカーボネート製容器等からの溶出規格を2.5ppm以下と設定しています。

しかし、近年、動物の胎児や子供に対し、極めて低用量の曝露による神経や性周期などへの影響(内分泌かく乱)を示唆する知見が報告されており、現在、欧米諸国で再評価が行われているところです。

〒100-8989 東京都千代田区永田町2-13-10 ブルデンシャルタワー6階 TEL 03-5251-9229 FAX 03-3591-2237

Copyright © 2006 Food Safety Commission. All Right Reserved.

[プライバシーポリシー](#)